

(別紙2)

2. 目標達成計画

グループホームふも

作成日 平成 28年10月28日

【目標達成計画】

優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1		身体拘束をする事で与える心身の影響について職員全員での意識をより高める。	スタッフ全員の人権意識のより向上。	毎月の研修のほかに人権研修に各スタッフの積極的な参加を促す。	3ヶ月
2		高齢の方が多く利用者のADL低下(特に下肢部分)がみられる。	ADL向上の為に、利用者様に日々の中で役割を担っていただきその中でADL低下を穏やかにする	外出可能な利用者には、散歩を日課にして頂く。食器拭きなどの生活の中で役割を担っていただきメリハリをつけた生活を行っていただくことで低下の予防をする。	3ヶ月
3		利用者家族との関係が少ない。	利用者や家族の意見をより多く取り入れより密接にしたホームに発展させたい。	ホーム便りを発行したり、家族様が来所された際に積極的にお話を聴き意見を反映させる。	3ヶ月
4		運営推進会議を生かした取り組みが少ないと感じる。	地域の方、利用者家族様により開かれた事業所を目指す	運営推進会議により多くの地域の方の参加を求め地域の参加できる行事により積極的に参加する。	6ヶ月
5		共同スペースにもう少し生活感のあるものにしたいと感じる。	季節感を感じていただけるように飾り付けを行いQOLの向上に努める	各階利用者様にレクリエーションのいっかんで季節を感じていただける絵や飾り付けを作成し共同スペースを華やかにする。	3ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入すること。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加すること。